

記載例：退職所得に係る市民税・県民税（分離課税）を同時に納入する場合

- ① 「給与分」欄に、特別徴収税額通知の月割額(※)を記入
(※退職等により、未徴収税額を一括徴収する場合は合算額を記入)
 - ② 「退職所得分」欄に、退職所得に係る納入金額を記入
 - ③ 「合計額」欄に、①と②の合計金額を記入
 - ④ 納入書裏面または「退職所得分 市民税・県民税 納入申告書」を記入
- ・納入金額を記入する際は、¥マークの記入は不要です。
- ・納入金額の間違いないよう、金額のご確認をお願いします。

鹿児島県鹿屋市		個人市民税 個人県民税 森林環境税	領収証書 (公)	
市区町村コード		口座番号		加入者名
4 6 2 0 3 9		02060-5-960042		鹿屋市
令和○年 ○月分		指定番号	納入金額(1)	
		000000000000	*****円	
納入金額を(2)の枠内に記入してください。 納入金額(1)の欄には記入しないでください。		納 入 金 額 (2)	給与分 (一括徴収分を含む)	① 2 7 4 0 0
			退職所得分	② 3 9 0 0 0
			延滞金	
			督促手数料	
			合計額	③ 6 6 4 0 0
納期限	令和○年○月○日	(特別徴収義務者) 住所 〒○○○-○○○ 又は 鹿屋市○○町1-1 所在地 氏名 又は 名称 □株式会社		
			領収日付印	④ 裏面へ

④：納入書裏面

右側の「納入申告書について」を参考にご記入ください。

退職所得分		市民税		県民税		納入申告書	
鹿屋市長							
年 月 日提出		年 月分		人員		人	
退職手当等支払金額		千	百	十	百	十	百
特別徴収税額	市民税						
	県民税						
(特別徴収義務者) 住所又は所在地 〒 法人番号 氏名又は名称							
地方税法第50条の5及び第328条の5第2項の規定により上記のとおり 分離課税に係る所得割の納入について申告します。							
① 退職者の内訳				② 退職者の内訳			
1月1日 の住所				1月1日 の住所			
氏 名	退職年	年	月	氏 名	退職年	年	月
退職 年月日	退職 年月日			退職 年月日	退職 年月日		
退職金額	円			退職金額	円		
市民税	円	市民税	円	市民税	円	県民税	円

◀ 納入申告書について

(1) この申告書は、退職所得に対する市民税・県民税を納入する際に使用する申告書ですから、退職手当等の支払があった月のみ記入してください。

(2) 納入申告書の各欄は、次により記入してください。

ア. 「年 月 分」…退職手当等から市民税・県民税を特別徴収した年と月を記入してください。

イ. 「人 員」…退職手当等を支払った人の数を記入してください。

ウ. 「退職手当等支払金額」…支払った退職手当等の総支払金額を記入してください。

エ. 「特別徴収税額」…算出した市民税・県民税額をそれぞれ記入してください。

(3) 退職者の内訳を記入してください。

退職者の内訳欄が不足する場合は予備の納入書を利用し、「予備の納入書」は直接鹿屋市役所税務課までお送りください。(事業所独自の内訳書でもかまいません。)